

事業番号	02 03 01	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州まつもと空港活性化事業			部局	企画部		
				課・室	交通政策課		
総合5か年計画	プロジェクト	農山村産業クラスター形成プロジェクト			E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 ◆信州まつもとと空港の活性化			実施期間	H6 ~	

1 事業の概要

目指す姿	信州まつもとと空港にかかる広報宣伝及び利用者・旅行会社等への支援を関係機関と連携して取り組み、信州まつもとと空港発着の定期便の安定的な運航の確保及び路線拡充に向けた利用拡大を目指す。 成果目標：信州まつもとと空港利用者数 76千人(H23) → 120千人(H29)		
現状	○平成24年度において、信州まつもとと空港発着の札幌線と福岡線を合わせた定期便の利用率は、夏季(7月～9月)では78.9%と好調である一方、冬季(11月～1月)では60.2%と落ち込みが激しく、年間では69.6%となっている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 市町村・経済団体とともに、県営空港の活性化に向けて県が主体的に取り組む必要がある。信州まつもとと空港利用促進協議会規約	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標(H26)				
	○定期便等の利用者数 H29年度 120千人に向け、H26年度 90千人 (設定理由：空港の利用状況を表す定期便とチャーター便の利用者数について、定期便の利用率向上とチャーター便の就航便数の増加を目指して90千人と設定) ○定期便の利用率 75% (設定理由：路線拡充(現行路線の複便化、新規路線の開設)を図る際の目安となる定期便利用率の向上を目指して、75%と設定)				
	② 事業内容 (単位：千円)				
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)
	1. 信州まつもとと空港利用促進協議会負担金	負担金	負担先(信州まつもとと空港利用促進協議会) ①定期便の利用拡大 ・各種メディアを活用したプロモート企画の実施 ・旅行商品の造成支援 ほか ②チャーター便の誘致 ③イベント・キャンペーン等の実施 ④空港アクセスの向上 ・空港-松本BT間のシャトルバスの運行支援	18,900	18,900
	2. 空の日事業負担金	負担金	負担先(スカイフェスティバルin松本実行委員会) 『スカイフェスティバル in 松本』の開催 (県民の方が空港に親しんでもらうためのイベント)	300	300
	3. 信州まつもとと空港路線拡充事業	負担金	複便化及び新規路線の開設を実現させるため、認知度向上対策等を講じる	-	3,074
	合計			19,200	22,274 0

事業コスト	区分(単位：千円)						成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越						項目	H25末(見込)	H26			H27目標
		当初予算	22,000	19,200	19,200	22,274	目標			成果	達成状況		
		補正予算	8,604	11,567				空港利用者数	82千人	90千人			
		合計(A)	30,604	30,767	19,200	22,274	0	国内定期便利用率	72%	75%			
	Aの財源	国庫支出金			0								
		県債			0								
		その他()	8,604	11,567	0								
		一般財源	22,000	19,200	19,200	22,274	0						
	ト	決算額(B)	30,604	30,767									
概算職員数(人)	3.00	3.00	3.00	3.00									
概算人件費	概算人件費(C)	24,774	24,774	24,774	24,774	0							
概算事業費(B(A)+C)	55,378	55,541	43,974	47,048	0								

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査		
<input type="checkbox"/> 決算特別委員会		
<input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--